

交野ヶ原北部

楠葉台場跡

「なつくさや つわもの
どもがゆめのおと」
これは松尾芭蕉が藤原
家三代の一時の栄華を思
い詠んだ歌ですが、ここ
枚方にもつわもの達の香
りを感じる場所がありま
す。



ここは幕末期に、江戸幕府側と新政府側の攻防が繰り広げられた鳥羽伏見の戦いの決着地点です。戦闘開始前に新政府側に錦の御旗が立てられたため、形勢逆転、新撰組と会津藩率いる幕府軍は追われる立場となりました。この「楠葉台場」は、その後旧幕府軍が東へと撤退を始める天下分け目の大舞台となりました。京阪電車からも一望できる位置にある歴史的な旧跡。皆さんも一度、つわもの達の香りを感じてみてはいかがでしょうか。

枚方市楠葉中之芝2丁目。京阪橋本駅から南へ600メートル。

アテルイ・モレの首塚

アテルイ(阿弭流為)は東北に暮らす蝦夷(エミシ)の長。朝廷からの支配を拒み、蝦夷の誇りを守るために戦いました。

しかし、永い戦乱に破壊される故郷、荒んでいく人々の心に胸をいたため、闘いをやめ朝廷に降伏しました。坂上田村麻呂に連れられ、京までやってきたアテルイは朝廷から「卑しきモノ」と断ぜられ、田村麻呂の懇願も空しく、盟友モレと共に首を刎ねられ、処刑されてしまいました。

そのアテルイとモレの首が埋められたという首塚が、桜で有名な牧野公園にあります。なぜここに？本当に



首が埋まっているの？真偽の程はわかっていませんが、牧野には胴塚もあるといわれています。

ちなみにモレ(母礼)はアテルイのお母さんでも恋人でもなく、男性でした。

枚方市牧野阪2丁目。京阪牧野駅から東へ徒歩約5分。

交野ヶ原地図

- もくじ (数字はページ数)
- 2 楠葉台場/アテルイ・モレの首塚
- 3 長尾菅原神社/氷室の雪鬼
- 4 円通寺/田口姫/石川五右衛門
- 5 山田神社/禁野車塚古墳
- 6 伐らずの柳/田宮姫
- 7 鈴見の松/臺鏡寺の夜歩き地蔵
- 8-9 百濟王氏の足跡
- 10 蓮如腰掛け石/蹉跎神社
- 11 千利休にじり口/枚方街道
- 12 源氏の滝/森遺跡
- 13 交野山/機物神社/獅子窟寺
- 14 八丁三所/磐船神社



※今号では今までの『交野ヶ原物語』とは違い、歴史書には載らないような、交野ヶ原にまつわる昔話や地元の言い伝えを紹介しました。この冊子を持ってぜひ交野ヶ原を巡ってみてください。